

## おかげさまで発足2年

# 「アーツサポート関西・サポーター感謝のつどい」開催

2014年4月に発足したアーツサポート関西(事務局：関西・大阪21世紀協会)が2周年を迎え、おかげさまでこの2年間で約5,000万円の寄付を集めることができました。その感謝の気持ちを込めて今年3月23日、大阪能楽会館と梅田クリスタルホール(大阪市北区)で、サポーターへの「感謝のつどい」が開催されました。

第1部は大阪能楽会館を会場に、アーツサポート関西から助成を受けたアーティストたちが成果を披露。関西フィルハーモニー管弦楽団メンバーによる室内楽演奏や、吹田市出身の新進ヴァイオリニスト・内尾文香さん(東京藝術大学1年生)による独奏、豊竹英太夫さん(義太夫)、竹澤團七さん(三味線)、吉田和生さん(人形遣い)らによる人形浄瑠璃文楽が、厳かな能舞台で展開されました。

第2部は隣接する梅田クリスタルホールに会場を移

し、交流パーティーを開催。協賛各企業から提供された賞品が当たるチャリティー福引抽選会や、音楽や演劇などのアーティストたちが行うPRブースの人気投票などで盛り上がりました。福引抽選会の売り上げ(20万8,000円)の一部は、PRブースの人気投票でトップの団体に贈られ、有効票数153票中34票を集めた関西フィルハーモニー管弦楽団に6万2,400円が贈られました。また、第1部で演奏を披露した内尾文香さんの突然の“フラッシュモブ演奏”もあり、アーティストを含め約350人の参加者が集う和やかで心温まる交流会となりました。

国も地方も文化予算を削減する傾向にあるなか、アーツサポート関西は民による芸術・文化支援の新しい仕組みとして、大阪・関西の経済団体のトップなどが発起人となってスタートしました。2014年からの2年間で、32団体・総額2,000万円の助成を行いました。

### 大阪能楽堂にて



関西フィルハーモニー管弦楽団メンバー 左から、虎谷朋子さん(フルート)、野口まつのさん(ヴァイオリン)、田代直子さん(ヴィオラ)、日野俊介さん(チェロ)



豊竹英太夫さん(左)と竹澤團七さん(右)



吉田和生さん



内尾文香さん

### 梅田クリスタルホールにて



PRブース

内尾文香さんを囲む参加者

内尾さんは今年9月30日、いずみホール(大阪市中央区)において、オーギュスタン・デュメイ指揮による関西フィルハーモニー管弦楽団と共演予定。

寺田千代乃 上方落語若手噺家支援寄金

## 第2回上方落語2016 若手噺家グランプリ決勝戦

### 笑福亭たまさんが新作落語で優勝

上方落語の伝統継承と若手噺家の育成を目的として、アートコーポレーション株式会社の寺田千代乃社長からのご寄付で設けられた「寺田千代乃 上方落語若手噺家支援寄金(500万円)」による助成のもと、「上方落語若手噺家グランプリ」が開催されました。今年6月23日、天満天神繁昌亭(大阪市北区)で39名の中から予選を勝ち抜いた10名による決勝戦が行われ、在阪のテレビ・ラジオ局7社のプロデューサーらの審査の結果、笑福亭たまさん(41)が優勝しました。



寺田千代乃氏

たまさんは1975年大阪府貝塚市で生まれ、京都大学経済学部を卒業後、1998年に笑福亭福笑に入門。古典落語に加え新作落語にも意欲的に取り組み、文化庁芸術祭新人賞(2004年)、繁昌亭創作賞(2009年)、咲くやこの花賞大衆芸能部門(2010年)など多くの受賞歴があります。決勝戦の演目は新作落語『憧れの人間国宝』。やっとの思いで重要無形文化財保持者(人間国宝)になった文楽人形遣いの重鎮が、認定式直前に急死してしまい、一計を案じた弟子たちが、人形よろしく師匠の亡骸を遣って認定

式に臨むという奇想天外なストーリーで、観客を大いに沸かせました。

寺田氏から賞金20万円と記念盾を受けたたまさんは、「このグランプリで優勝するのが幼い頃からの夢」と笑わせ、「決勝に勝ち残ったのはコンクールで賞の取り方を熟知した噺家ばかり。その中で優勝できたことは、今までで一番うれしい」と声を弾ませました。同席した桂文枝さん(上方落語協会会長)は、「4回もの予選を勝ち抜いてきただけあって、皆、個性やネタの選び方が際立っていた。これを機にどんどんテレビやラジオに出て、有名になってほしい」と激励しました。

同グランプリは、寺田千代乃上方落語若手噺家支援寄金を使って10年間開催する予定で、今年は第2回。今回は入門4~20年の若手・中堅クラスが対象となり、昨年にも増してハイレベルな高座が展開されました。



口演中の笑福亭たまさん

## ●●● 寄付型自動販売機設置ご協力をお願い ●●●

### 関西の芸術・文化支援にご活用ください

アーツサポート関西では、売り上げの一部が寄付となる「寄付型自動販売機」の設置を進めています。飲料水の自動販売機の設置をご検討いただけそうな方、もしくは設置場所をご紹介いただける方は、アーツサポート関西事務局までご一報ください。自販機オペレーティング会社の担当者が、設置場所や手数料などのご説明に伺います。

※寄付額は自販機のタイプや商品、売り上げに応じて決まります。売り上げや寄付額の算出、お振込は、すべて自販機オペレーティング会社が代行します(自販機設置者の方には、電気代を負担していただきます)。

※設置場所や売上状況によっては設置できない場合があります。

### 寄付型自販機を設置すると…

- 負担が少ない (販売された飲料の売り上げから寄付)
- 長く続けられる (一度設置すれば持続的な寄付が可能)
- 効果が大きい (1台で年間数万円程度の寄付が可能)



お問い合わせ

アーツサポート関西 事務局  
関西・大阪21世紀協会内(担当:大島)  
TEL 06-7507-2004  
E-mail oshimas@osaka21.or.jp